

こらんしょ・こらっせ・こー

2017年2月11日

第47回国公女性交流集会東北ブロック実行委員会ニュース 第1号

* 福島県は大きく三つの地域に分かれています。食文化も方言もまちまち。「こらんしょ」（会津）、「こらっせ」（中通り）、「こー」（浜通り）、いずれも「おいでなさい」という意味です。

第47回国公女性交流集会は、6月10～11日、福島県・飯坂温泉で開催されます。

1月15日、東北ブロック実行委員会が発足しました！

ごあいさつ

第47回国公女性交流集会東北ブロック実行委員長
鈴木 敦子（福島県国公・全労働）

全国の職場で活躍中のみなさん、こんにちは。
東北ブロック実行委員長の鈴木敦子です。

1月15日、豪雪の中、東北ブロック実行委員会が発足しました。今はまだ、雪や凍結の中で力をためている東北ですが、集会のころには田んぼをわたる清々しい澄んだ空気が皆さんをお待ちしています。

ぜひ、本当の空の福島、美味しい福島をご堪能ください。
実行委員一同、お待ちしております。



イメージキャラクター：福っ娘～ず



アイちゃん



ナカちゃん



ハマちゃん

「福っ娘～ず」への思い

2011年3月11日に発生した東日本大震災とその後の東京電力福島第一原子力発電所の事故により、福島県は大きな傷を受けました。

「浜通り、中通り、会津の農水産物をイメージしています。震災復興（風評被害払拭）の意味も込めて、食べ物をモチーフにしてみました。」というのが生みの親・全経済の鈴木奈々さんのコメントです（鈴木さんは、第43回（松島）のキャラクター「おいすた～ず」の創造主でもあります）。

“ハマちゃん”、“ナカちゃん”、“アイちゃん”が、みなさんを集会までナビゲートします。